

第15期(2020年3月期)  
決算説明資料

2020年6月9日



阪神高速道路株式会社

# 当期連結決算の概要

当社グループの当期の連結業績は、営業収益 **3,702億円**（前年同期比+1,395億円）、営業利益 **15億円**（前年同期は営業損失4億円）、経常利益 **21億円**（前年同期比+14億円）、親会社株主に帰属する当期純利益は **13億円**（前年同期比▲21億円）となりました。  
事業別の業績等の概要は、次のとおりです。

## 高速道路事業

- ◆ 料金収入は1,781億円（前年同期比5.1%減）  
※ 8号京都線を京都市及び西日本高速道路株式会社に移管した影響並びに新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により前年度を下回りました。
- ◆ 道路資産完成高は1,808億円（前年同期比420.6%増）  
※ 6号大和川線（鉄砲～三宅西）開通の影響等により前年度を大きく上回りました。
- ◆ 道路資産賃借料は1,375億円（前年同期比5.3%減）
- ◆ 管理費用は407億円（前年同期比7.7%減）
- ◆ この結果、  
営業収益は3,597億円（前年同期比61.1%増）  
営業費用は3,592億円（前年同期比60.0%増）  
営業利益は4億円（前年同期は営業損失12億円）  
となりました。

## 受託事業

- ◆ 国や地方公共団体等の委託に基づく道路の新設等の事業を受託したことにより、  
営業収益は57億円（前年同期比200.5%増）  
営業費用は56億円（前年同期比187.8%増）
- ◆ この結果、営業利益は1億円  
（前年同期は営業損失30百万円）となりました。

## その他の事業

- ◆ 休憩施設の運営、駐車場施設の運営、道路マネジメント事業等を展開したことにより、  
営業収益は50億円（前年同期比11.5%減）  
営業費用は40億円（前年同期比15.6%減）
- ◆ この結果、営業利益は9億円  
（前年同期比12.2%増）となりました。

# 高速道路事業

単位:億円〔単位未満切捨て〕

## 主な増減内容

区 分		2020年3月期	2019年3月期	増減
営業収益	料金収入	1,781	1,877	▲ 95
	道路資産完成高 <sup>(注)</sup>	1,808	347	+1,461
	その他売上	6	7	▲ 1
		3,597	2,232	+1,364
営業費用	道路資産賃借料	1,375	1,452	▲ 76
	道路資産完成原価 <sup>(注)</sup>	1,808	350	+1,458
	管理費用	407	441	▲ 34
		3,592	2,245	+1,347
高速道路事業 営業利益		4	▲ 12	+17

### ●営業収益

・通行台数は、8号京都線の移管及び新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により、前年同期比6.6%減の一日当たり約71.0万台

・料金収入は、前年同期比95億円減の1,781億円

・道路資産完成高は、6号大和川線（鉄砲～三宅西）開通の影響等により、前年同期比1,461億円増の1,808億円

### ●営業費用

・協定に基づく道路資産賃借料は、前年同期比76億円減の1,375億円

・管理費用は、前年同期比34億円減の407億円

※8号京都線の移管による影響等により、前年度を下回りました

(注)道路資産完成高とは、完成した道路資産の高速道路機構への引渡額をいい、道路資産完成原価とは、当該道路資産の建設に要した費用をいいます。

# 関連事業

単位：億円〔単位未満切捨て〕

区 分		2020年3月期	2019年3月期	増減
受託事業	営業収益	57	19	+38
	営業費用	56	19	+36
	営業利益	1	▲ 0	+1
その他の事業	営業収益	50	56	▲ 6
	営業費用	40	48	▲ 7
	営業利益	9	8	+1
関連事業 営業利益		11	8	+2

## 主な増減内容

### ●受託事業

大阪府道高速大和川線に係る工事出来高の増等により、営業収益は前年同期比38億円増の57億円、営業費用は前年同期比36億円増の56億円となり、営業利益は1億円（前年同期は営業損失30百万円）

### ●その他の事業

営業収益は前年同期比6億円減の50億円、営業費用は前年同期比7億円減の40億円となり、営業利益は9億円（前年同期比1億円の増）

（注）関連事業の「その他の事業」には、休憩所等事業、駐車場事業、道路マネジメント事業等を含んでおります。

# 当期連結財務諸表の概要

単位：億円〔単位未満切捨て〕

**連結貸借対照表**

区 分	2020年3月期	2019年3月期	増減
総資産	2,279	2,948	▲ 668
流動資産	1,737	2,436	▲ 698
(うち仕掛道路資産)	257	1,354	▲ 1,097
固定資産	541	512	+29
総負債	1,743	2,421	▲ 678
流動負債	691	1,013	▲ 322
固定負債	1,051	1,407	▲ 356
純資産	536	526	+9
株主資本	562	549	+13
資本金	100	100	-
資本剰余金	105	105	-
利益剰余金	357	343	+13
その他の包括利益累計額	▲ 26	▲ 23	▲ 3

**連結損益計算書**

区 分	2020年3月期	2019年3月期	増減
営業収益	3,702	2,306	+1,395
営業費用	3,686	2,310	+1,375
営業利益	15	▲ 4	+20
営業外収益	5	11	▲ 5
営業外費用	0	0	+0
経常利益	21	6	+14
特別利益	0	31	▲ 31
特別損失	1	1	+0
税金等調整前当期純利益	19	36	▲ 17
法人税等	6	1	+4
親会社株主に帰属する 当期純利益	13	35	▲ 21

# グループ経営体制

(2020年3月31日時点)



## 【交通管理】

阪神高速パトロール(株)

## 阪神高速道路(株)



## 【関連事業】

(休憩所・駐車場・集客施設運営等)

阪神高速サービス(株)

(事業者支援コンサルティング事業)

阪高プロジェクトサポート(株)

## 【保全点検・維持修繕】

阪神高速技術(株)

内外構造(株)

(株)情報技術

(株)テクノ阪神

(株)ハイウェイ管制

阪神施設調査(株)

(関連会社)

阪神施設工業(株)



## 【調査・設計・積算等】

阪神高速技研(株)

(株)阪神eテック

(非連結子会社)

ほんしんどほくぎじゅつしじゅんしゃんはいゆうげんこうし  
阪申土木技術諮詢(上海)有限公司

## 【料金收受】

阪神高速トール大阪(株)

阪神高速トール神戸(株)



# 2019年度の主なトピックス

## 1. ミッシングリンク解消に向けたネットワーク整備

\* 2020年1月29日に**西船場JCT信濃橋渡り線が開通**しました。また、2020年3月29日に**6号大和川線の鉄砲～三宅西間7.7kmが開通**し、大阪都心部における新たな環状道路「大阪都市再生環状道路」の一翼を担う6号大和川線は全線開通しました。

\* ミッシングリンクの解消に向け、淀川左岸線(海老江JCT～豊崎)、淀川左岸線延伸部及び大阪湾岸道路西伸部(六甲アイランド北～駒栄)の整備推進に努めました。

### ● 大和川線

- 環状線を迂回するルートが形成され、都心部の高速道路の渋滞緩和が期待されます。また、事故や災害時等の迂回機能の確保も期待されます。
- 拠点の集積する臨海部と内陸部のアクセスが向上し、時間短縮による物流効率化等が期待されます。
- 堺市と松原市を結ぶ東西の道路交通が大和川線に転換し渋滞の緩和や事故の減少が期待されます。

臨海部～内陸部間のアクセス向上による時間短縮効果



※H27 全国道路・街路交通情勢調査 平均旅行速度を用いて算出

### ● 西船場ジャンクション (信濃橋渡り線)

- 信濃橋渡り線の開通により、環状線等を半周迂回する必要がなくなるため移動時間の短縮が可能となります。
- また、周回する交通が減少する環状線南半分の区間において、混雑緩和が期待されます。



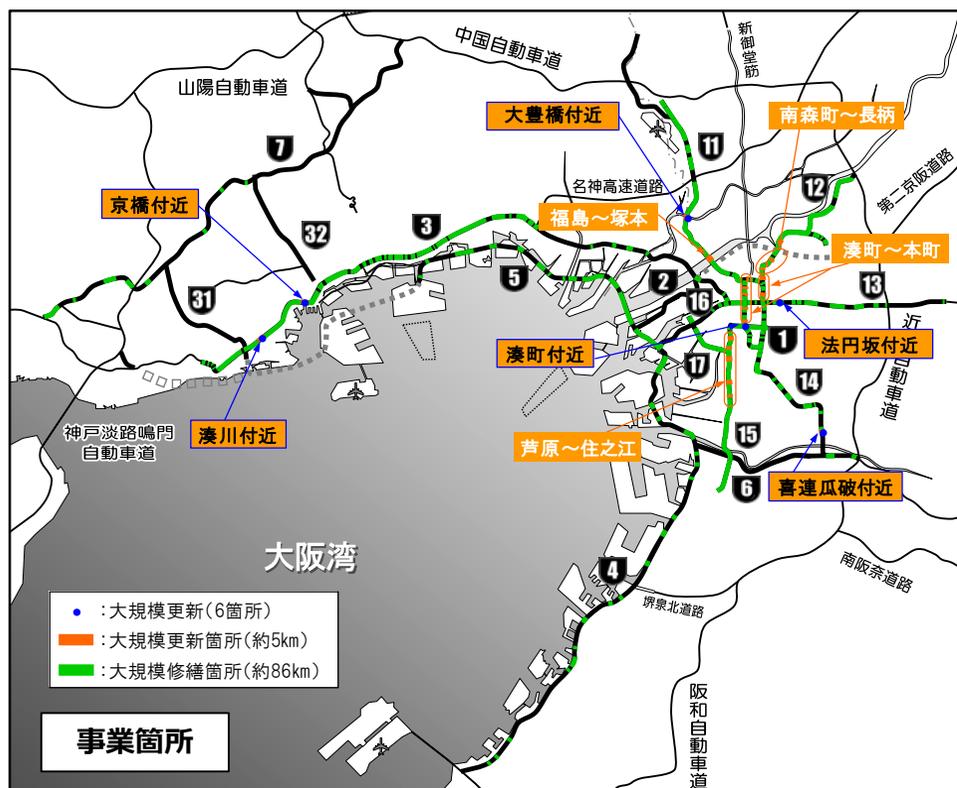
# 2019年度の主なトピックス

## 2. リニューアルプロジェクト（大規模更新・修繕事業）による長寿命化の推進

\*お客さまに最高の安全と安心を提供するため、構造物の長寿命化に向けたリニューアルプロジェクト（大規模更新・修繕事業）を推進しました。

【大規模更新事業】15号堺線湊町付近及び3号神戸線湊川付近について、工事の本格実施に向けて事業を推進しました。

【大規模修繕事業】3号神戸線(湊川～京橋)及び4号湾岸線(南港北～大浜)において終日通行止めによるリニューアル工事を実施しました。



### 〔3号神戸線及び4号湾岸線のリニューアル工事〕

#### 鋼床版のSFRC舗装の実施

既存のアスファルト舗装を強度の高い鋼繊維補強コンクリート（SFRC）に置き換えることにより鋼床版の疲労耐久性が向上します。



鋼床版の長寿命化を図ることが期待できます。



SFRC舗装 施工状況

# 2019年度の主なトピックス

## 3. お客さま満足向上の取り組み

\*お客さまにもっと“安全・安心・快適”を実感し、ご満足いただくための様々な施策の取り組みをまとめた『お客さま満足アッププラン』を継続的に実施することで、ますますのお客さま満足の向上に努めました。

### 〔乗り放題パスのご提供〕



### 〔路外パーキングサービスの拡充〕

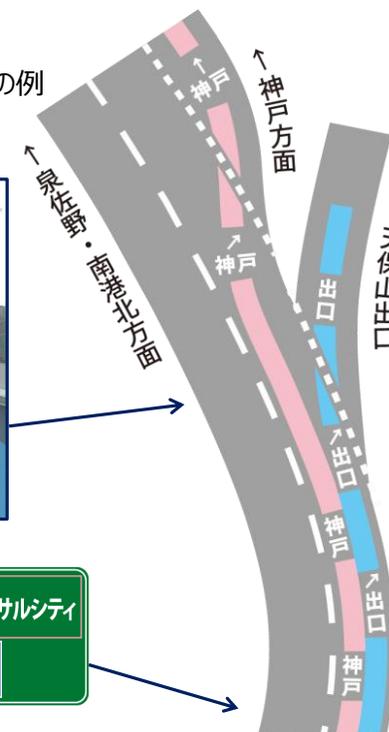
3号神戸線（西行）尼崎付近で新たに路外パーキングサービスを開始



路外パーキングサービスは、ETCを活用し、阪神高速道路を追加料金なしで乗り降りして沿線の対象施設を“仮想PA”として立ち寄れるサービスです。（社会実験）

### 〔路面と標識のカラー表示の拡充等〕

○ 16号大阪港線  
天保山出口・天保山JCTの連続分岐案内の例



その他、4号湾岸線三宝出口、3号神戸線京橋PA等で実施

# 2019年度の主なトピックス

## 4. 関連事業の展開

- \* 阪神高速グループにおいてこれまで培ってきた技術・ノウハウを活用し、**周辺の自動車専用道路等の一体的管理や、構造物点検、補修業務**を受託しています。
- \* 高架下等の道路空間や保有する資産を有効に活用し、社会のニーズに応えるため、海外事業を含む**技術・補償コンサルティング事業、駐車場事業、不動産賃貸業**等を積極的に展開しています。

### 〔周辺の自動車専用道路等の一体的管理受託〕

- 大阪港咲洲トンネル・夢咲トンネル（大阪市）の管理運営を受託



大阪港咲洲・夢咲トンネル

### 〔高速道路の維持管理等の技術・ノウハウを活かした事業展開〕

- 地方公共団体管理の道路橋の耐震補強工事に係る設計業務を受注
- 道路や鉄道など公共インフラの用地取得支援業務を地方公共団体等から受託

### 〔道路空間や資産の有効活用〕

- 駐車場事業：高架下等の約300箇所で月極・時間貸駐車場を展開  
2019年度は、道路区域外8箇所に時間貸駐車場を新規オープン



阪高ファインパーク総持寺団地



阪高ファインパーク夙川駅北

- 不動産事業：賃貸住宅事業や事業用定期借地等を展開

### 〔休憩所事業の展開〕

- 有人PAでは、徹底したお客さま目線によるレストラン・売店、休憩所施設の改良を推進

### 〔海外事業の展開〕

- アジア、アフリカを中心にJICA等からの国際コンサルティング業務を実施。  
2019年度は新規4案件を受注。
- 日本においてケニア、モロッコ、タイの政府関係職員等に対して道路・橋梁維持管理及び高速道路運営・管理に関する研修を実施

◆2020年度の業績見通しは、新型コロナウイルス感染症の影響により、今後の収入動向等が極めて不透明であることから、現時点では未定とさせていただきます。

【お問い合わせ】



阪神高速道路株式会社 経理部経理課

〒530-0005 大阪市北区中之島3-2-4 中之島フェスティバルタワー・ウエスト

TEL: 06-6203-8888(代)

FAX: 06-6203-8313

URL: <https://www.hanshin-exp.co.jp>